



# 週報

第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号  
 大阪駅前第3ビル 30階 (〒530-0001)  
 電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556  
 ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>  
 メール [osaka-w@cronos.ocn.ne.jp](mailto:osaka-w@cronos.ocn.ne.jp)  
 例会日 毎週月曜日 12時30分  
 例会場 ヒルトン大阪  
 会場電話 06-6347-7111

会長 高士 雅次  
 幹事 相崎 秀樹  
 会報委員長 桑森 章

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。  
 I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

## ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

Engage Rotary Change Lives

ロン・D・パートン

No 2225 2014年6月16日 第2688回例会

### 本日のお知らせ

- ◆ 創立57周年記念例会  
 会員・家族親睦会開催  
 17:30 受付開始  
 18:00 記念例会開会点鐘  
 物故者へ黙祷  
 ロータリーソング「奉仕の理想」  
 御来賓・招待者 ご紹介  
 出席報告  
 委員会報告  
 閉会点鐘  
 18:30 会員・家族親睦会  
 会長挨拶 高士雅次会長  
 乾杯の発声  
 催事 ～お楽しみ～  
 20:30 閉会の挨拶 鴨谷清三会長エレクト  
 ロータリーソング「手に手つないで」  
 場所 ヒルトン大阪 5階 桜山の間

### 次例会のお知らせ

- ◆ R.S. 「手に手つないで」
- ◆ 卓話 「一年を振り返って」  
 高士 雅次 君

### 前例会の報告

- ◆ 前例会 (6月9日) の来客者 10名  
 うち国内来客者 8名  
 国内ゲスト 2名
- ◆ 前例会 (6月9日) の出席状況  
 出席会員数 (内18名免除会員) 47名  
 欠席会員 20名  
 出席規定適用免除会員 27名  
 会員総数 76名  
 出席率 70.15%
- ◆ 5月19日の例会の出席率 (MUを含む) 90.91%
- ◆ ニコニコ箱 (6月9日分)  
 ○ 誕生日お祝い、ありがとうございます。  
 山原 一晃 君  
 ○ 久方振りにローターアクトクラブの例会に出席して、盛会な事に感激しました。  
 鴻野 眞太郎 君  
 ○ 今日の野球同好会の練習、頑張ります。  
 古谷 直樹 君  
 ○ 娘の卓話でお耳を汚します。 高士 雅次 君

ニコニコ箱 (6月9日分)

## クラブ・ニュース

## ◆ 大阪西ローターアクトクラブより礼状が届きました

大阪西ロータリークラブ

会長 高士 雅次 様 および 会員各位

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素よりローターアクトへ格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度の地区年次大会に際しましては、多大なるご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

至らぬ点多々あったかと存じますが、無事執り行うことができました。これも、ひとえに皆さま方の温かいご支援ご協力のお陰と心より感謝いたしております。

会員には、一年間の活動を報告し合い、成果を称え合い、ギネス記録への挑戦で「一」つになり、それを次年度への一歩に繋げてほしいという想いを込めて、また、卒業者には、ローターアクトでの経験を胸に卒業後も夢に向かって挑戦し続けてほしいという想いを込めて、地区年次大会を準備してまいりました。わたくし共の想いが届いておりましたなら幸いです。

今年度も残すところ僅かとなりましたが、一年間を締め括り、来年度へ向けて更に前進していく所存でございます。

今後とも何卒、ローターアクトを宜しくお願い申し上げます。

略儀ながら書中をもちまして、御礼申し上げます。誠にありがとうございました。 敬具

平成26年5月30日

国際ロータリー第2660地区ローターアクト  
地区ローターアクト代表 徳永 貴大

## ◆ シドニー国際大会 次年度への希望とともに終了

「最終的に重要なのは、ロータリーがあつてこそ世界をより良い場所へと変えていけるということ」

6月4日、シドニー国際大会が最終日を迎え、153カ国から集まった18,000人のロータリアンを前に、ロン・バートン RI 会長は閉会本会議でこのように述べました。本会議場を埋め尽くしたロータリアンに対し、会長はこう続けました。「自分が何かを達成したり、自分の仕事のためだけにロータリアンであるわけではありません。ロータリアンであるということは、誰かに助けの手を差し伸べるということなのです。ともに大きな夢を抱き、それを達成できるのがロータリーです。その場しのぎではない、未永い変化を地域社会にもたらすことができます」クラブに戻って、地域社会のために活動してほしいと呼びかけたバートン会長。また、水や保健、識字率

や母子の健康、ポリオの撲滅など、さまざまな活動を実施しても、それで満足してしまつたら、ロータリーはそこで歩みを止めてしまうと述べました。

「単に例会に出席して、必要最低限のことだけをやるだけでは十分ではないのです。毎日、ロータリアンとしての責任を意識する必要があります」

閉会本会議では、ロータリー伝統の次年度への引継ぎを示す、会長所属クラブによるバナー交換も行われました。7月1日に会長に就任するゲイリー C. K. ホアン会長エレクトは、次年度の目標の一つに、会員130万人の達成を挙げました。母国台湾で、会員数わずか6名だったクラブが、配偶者の入会を促したことで、3年間で29名にまで会員数を増やしたストーリーを紹介したホアン会長エレクト。会員増強と維持をはかることで、ロータリーが目標を達成できるとし、昨年7月に会員となった妻のコリーナさんの入会経緯を交えながら、次のように述べました。

「皆さんに覚えておいていただきたいことは、会員増強はそれほど難しくはないということです。妻のコリーナは、ロータリーと相性がぴったりでした。活動を心から楽しんでいる姿を見て、3人の子どもたちもロータリーに入会しました。ロータリーと共に成長してきた子どもたちなので、特に説得する必要もなく、ごく自然に入会してくれました」

ホアン会長エレクトはさらに、**2014-15年度**のテーマ「**ロータリーに輝きを**」の下に、地元で「ロータリーデー」を開催するようロータリアンに呼びかけました。地元の人びとにロータリーをもっと知ってもらうことを大きな目標としているロータリーデー。ポリオ撲滅の支援活動、奉仕プロジェクト、祝賀行事など、どのような形式であれ、家族や友人、一般の人たちにロータリーに親しんでもらうことが重要であるとし、「私たちが地元や海外で行っている活動を知ってもらい、ロータリーが楽しく活動しながら世界でよいことを行っている団体であることをアピールしてほしい」と述べました。

最後にホアン会長エレクトは、参加者に次の言葉を残しました。「手を使って助け、知恵を絞ってニーズを見極め、心を込めて行動しましょう。心がなければ、何をやっても意味がありません」

## ♪本日のロータリーソング♪

## 「奉仕の理想」

奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我等の業

望むは世界の久遠の平和

めぐる歯車いや輝きて

永久に栄えよ 我等のロータリー

ロータリー